

AS-MS4

MODEL
CLASS
★★★

Spica series / スピカシリーズ

車椅子撮影台

腰掛けた状態で、
安心して撮影できる撮影台を目指しました
SAFE-PA撮影法対応*

同一撮影距離と線量で情報量も多いPA撮影は、特にCTR値をドライウエイト設定に応用できる
透析医療や看護医療での利点が大変大きいとされています。
従来の車椅子を使用した撮影では車椅子の背面にカセットを入れて撮影することが一般的でしたが
AP撮影となりX線入射角度も正確に直角にならず、
通常の立位撮影に比較し歪みの多い写真となっていました。
車椅子撮影台では、車椅子の前面側にカセットホルダーを設置することにより、
通常の立位撮影と遜色ない胸部撮影画像が得られます。



撮影イメージ



*立位状態での撮影に対応しております。

*SAFE-PA撮影法: (The Safe Alternative For Everyone Posterior Anterior View 撮影法) ※車椅子撮影台は、特許取得済

製品の特長 Strong Point

- 通常の立位撮影(PA)に近い姿勢が可能のため、立位撮影時と遜色ない写真が得られる
- 腰掛けられるので、被検者の負担を軽減
- 撮影時には、被検者の保持作業が不要となるため、介添者の負担を軽減

FUNCTION

可倒式背もたれ



スライド式シート



カセット受け上下動機構



座幅広設計(患者固定ベルト装備)



シートロック機構



開閉式カセットホルダー



キック式ストッパー



使い方 How to use



1
被検者を介添え
してシートに座
らせます。



2
開閉式カセット
ホルダーを開い
ます。



3
カセットを調整
し、ポジショニ
ング調整を行い
ます。



4
X線照射位置を
調整します。



5
背もたれを倒し
て、撮影準備が
完了です。

オプション Option

シートカラー



製品仕様

AS-MS4仕様

使用可能CR/FPD

CR:四切判(タテ)~半切判(タテ・ヨコ)

FPD:14×17 17×17 (無線に限る)

外形寸法、質量

W634xD830xH1490 /41kg

座面高さ

500mm

カセットホルダー上下動

430mm

付属品

シート(ブルー)

耐荷重

135kg

オプション

シートカラー

イエロー、ピンク

薬機法

JMDNコード

40654000(汎用X線診断装置用非電動式患者台)

クラス分類

クラス I (一般医療機器)

設置/保守管理

設置管理医療機器/特定保守管理医療機器

品目届出番号

40B2X00006000097

※仕様・外観は改良の為、変更する場合があります。



Technical drawings of the HX-1000 mobile X-ray unit, showing dimensions in mm.

Front View (Left):

- Total height: 1490
- Width: 634
- X-ray center height (17x17 size): (890) ~ (1320)

Side View (Right):

- Width: 840
- Height to top of X-ray tube: 200St
- Height to bottom of X-ray tube: 130
- Height to base: 970
- Width to center of wheel: 690
- Width to side of wheel: 830
- Width to back of wheel: (503)

Top View (Bottom):

- Width: 480
- Depth: 455
- Labels: 患者用取手 (Patient handle), 可倒式取手 (Folding handle)

3500

2000

2600